

決算説明資料（連結）

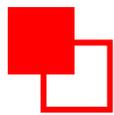
2017年3月期 第3四半期

インヴァスト証券株式会社

- 1. 決算概況（2017年3月期 第3四半期）**
- 2. 株主還元・配当政策**
- 3. Mission/Vision・経営戦略**
- 4. 今期の取り組み**



決算概況 (2017年3月期 第3四半期)



■ 営業収益は25億円（前年同期比△10.1%）、経常損失は2億7百万円

- 国内事業が減収減益に苦しむも、海外金融事業は増収増益、連結業績にプラス貢献開始
- トライオートFX「レンジフォーカス」、シストレ24「フルオート」など、新付加価値サービスを投入
- 新付加価値サービス投入に加え、\$/¥0.3銭など業界最狭水準スプレッド提供により預り資産、出来高ともに前年同期を大きく上回る一方、スプレッド縮小による収益率低下によりトレーディング損益は減少（前年同期比△3.6%）
- 2016年4月サービス開始の「トライオートETF」は事業計画に遅れが生じ、計画を修正
- 豪州子会社IFSは、当第3四半期においても預り資産、営業収益ともに拡大基調を維持
コスト削減を目的としたオフィス移転により、特別利益として賃貸借契約解約益21百万円を計上

■ 販売費・一般管理費は、26億94百万円（前年同期比+3.2%）

- 好調なストラテジーを自動で入れ替える新付加価値機能、シストレ24「フルオート」リリースに合わせ、当第3四半期の広告宣伝費は2億23百万円（直前四半期比+44.5%）
- シストレ24におけるテクノロジーパートナーであるトレイデンシー社とのフィー体系見直しにより、月額最低固定費導入に伴う固定費増加
- 海外子会社の業容拡大に伴い、差入証拠金等の資金繰りとして、みずほ銀行と25億円の銀行保証契約（LG）、12.5億円を極度額とする特別当座貸越契約を締結

■ 親会社株主に帰属する四半期純損失は1億92百万円

連結業績サマリー

単位：百万円	2016年3月期 3 Q 累計	2017年3月期 3 Q 累計	対前年同期 増減率
営業収益	2,782	2,500	△10.1%
受入手数料	713	560	△21.4%
トレーディング損益	1,750	1,686	△3.6%
金融収益	23	19	△17.7%
その他の営業収益	295	233	△20.8%
金融費用	-	3	-
純営業収益	2,782	2,497	△10.2%
販売費・一般管理費	2,611	2,694	+3.2%
営業損益	170	△197	-
経常損益	144	△207	-
税金等調整前四半期純損益	144	△179	-
親会社株主に帰属する四半期純損益	9	△192	-

単体業績サマリー

単位：百万円	2016年3月期 3 Q 累計	2017年3月期 3 Q 累計	対前年同期 増減率
営業収益	2,419	2,045	△15.5%
受入手数料	680	533	△21.6%
トレーディング損益	1,443	1,277	△11.5%
金融収益	3	1	△41.1%
その他の営業収益	292	232	△20.5%
金融費用	-	3	-
純営業収益	2,419	2,042	△15.6%
販売費・一般管理費	2,105	2,283	+8.4%
営業損益	314	△241	-
経常損益	324	△237	-
税引前四半期純損益	323	△230	-
四半期純損益	189	△243	-

四半期毎の連結業績推移

単位：百万円	2016年3月期				2017年3月期			対直前四半期 増減率
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	
営業収益	969	1,025	786	1,003	924	742	833	+12.3%
受入手数料	249	274	189	256	217	162	180	+11.1%
トレーディング損益	608	641	500	626	617	503	565	+12.5%
金融収益	7	7	7	7	7	5	5	△1.7%
その他の営業収益	103	102	89	114	82	70	81	+15.3%
金融費用	-	-	-	-	0	2	0	△62.5%
純営業収益	969	1,025	786	1,003	924	740	832	+12.5%
販売費・一般管理費	872	890	849	862	848	866	979	+13.0%
営業損益	97	135	△62	141	75	△126	△146	-
経常損益	90	124	△71	137	71	△128	△150	-
税金等調整前四半期純損益	90	124	△71	△374	77	△128	△128	-
親会社株主に帰属する 四半期純損益	28	64	△83	△414	52	△108	△137	-

四半期毎の連結業績推移（販管費の内訳）

単位：百万円	2016年3月期				2017年3月期			対直前四半期 増減率
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	
販売費・一般管理費	872	890	849	862	848	866	979	+13.0%
取引関係費	209	231	242	226	212	245	327	+33.4%
（うち、広告宣伝費）	(107)	(117)	(150)	(110)	(112)	(154)	(223)	+44.5%
人件費	236	252	237	235	233	211	227	+7.3%
不動産関係費	273	281	249	257	270	282	301	+6.7%
事務費	9	2	4	8	6	9	6	△25.7%
減価償却費	89	88	88	86	88	84	80	△4.8%
租税公課	20	19	17	29	23	17	21	+23.1%
その他	32	13	9	18	14	15	13	△9.0%

販売費・一般管理費は、直前四半期（2 Q）と比較して13.0%増加。

主な要因は、シストレ24「フルオート」リリースに伴うPR活動強化のため、広告宣伝費が44.5%増加したことによる。

決算ハイライト（セグメント別）

	純営業収益	セグメント損益
取引所 F X 取引 	6 億48百万円（同△17.1%）	1 百万円（同△98.0%）
	<ul style="list-style-type: none"> 8月以降の低ボラティリティ相場の影響を受け、取引量が伸び悩んだため減収減益 	
店頭 F X 取引 	13億57百万円（同△13.4%）	△82百万円 （前年同期は2億10百万円のセグメント利益）
	<ul style="list-style-type: none"> 業界最狭水準スプレッドの提供、シストレ24フルオートリリース等によりサービス品質向上を図る 前年同期と比べ、取引量は大幅に増加したものの、スプレッド縮小に伴う収益率の低下、フルオート向け広告宣伝投資拡大、シストレ24固定費増加に伴い損失計上 シストレ24の預り資産や利用者数は大幅に増加、トライオートFXも着実に増加基調に 	
海外金融事業 	4 億60百万円（同+18.5%）	43百万円 （前年同期は1億43百万円のセグメント損失）
	<ul style="list-style-type: none"> 法人営業の強化による収益拡大、預り証拠金も増大し、最高記録を更新、増収増益 拡大する取引量に伴う資金繰りとして、銀行保証等により37.5億円を調達 	
その他 	36百万円（同△47.8%）	△1億60百万円 （前年同期は14百万円のセグメント利益）
	<ul style="list-style-type: none"> トライオートETFの事業計画の遅れに加え、くろく株365取引量も前年同期と比較し、大幅に減少したため損失計上 	

※括弧内は前年同期比増減率

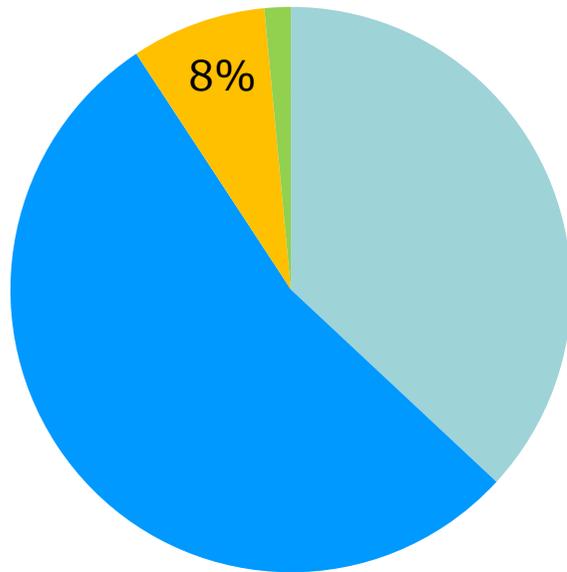
四半期毎の連結業績推移（セグメント別）

単位：百万円	2016年3月期				2017年3月期			対直前四半期 増減率
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	
取引所 F X 取引 （くりっく365）								
純営業収益	283	287	211	297	251	186	209	+12.2%
セグメント損益	44	56	△12	72	41	△15	△23	-
店頭 F X 取引 （F X 24・シストレ24・トライオート F X）								
純営業収益	587	549	431	509	515	405	436	+7.6%
セグメント損益	120	94	△4	71	75	△61	△96	-
海外金融事業 （海外子会社 I F S）								
純営業収益	89	167	131	173	144	139	177	+27.4%
セグメント損益	△69	△24	△49	△9	10	5	27	+455.9%
その他 （くりっく株365・トライオート E T F）								
純営業収益	19	29	20	25	15	11	9	△12.9%
セグメント損益	1	8	4	6	△52	△53	△54	-

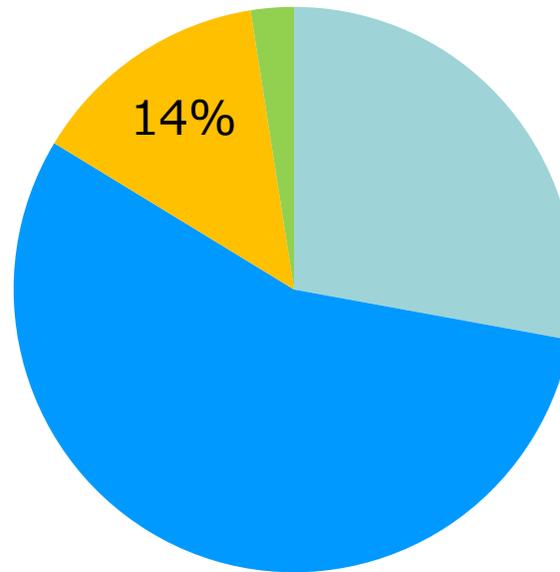
営業収益のセグメント占有率推移

海外金融事業【IFS】の割合が、2年で約2.3倍増加

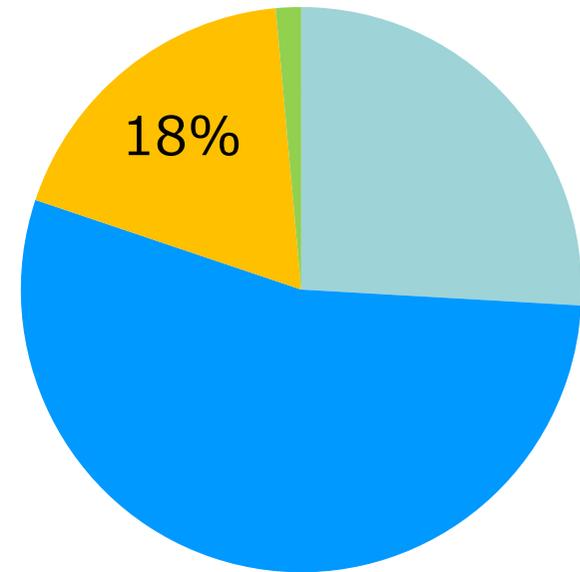
2015年3月期3Q



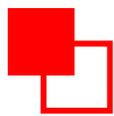
2016年3月期3Q



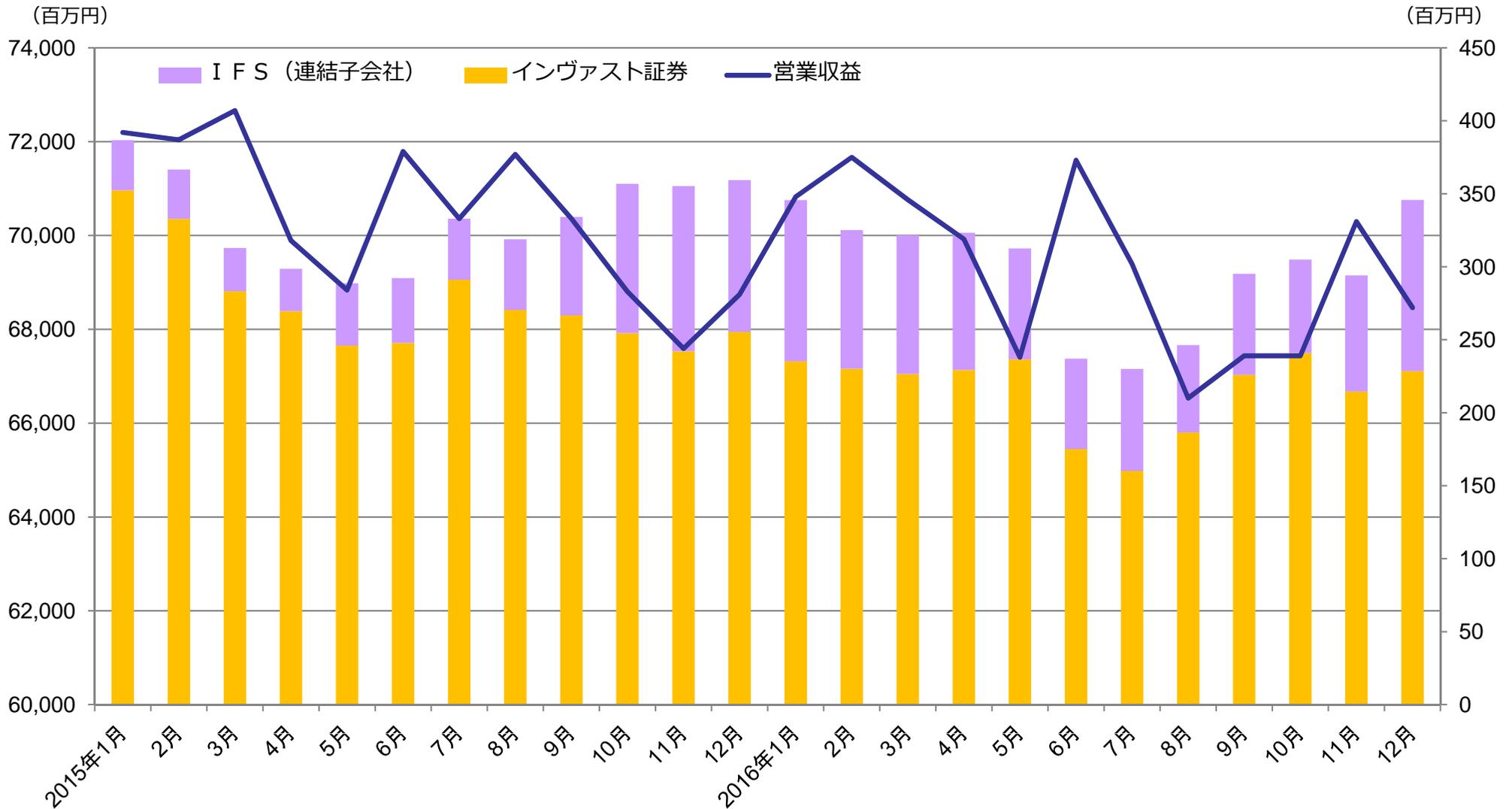
2017年3月期3Q



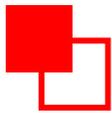
■ 店頭FX ■ 取引所FX
■ 海外金融事業 ■ その他



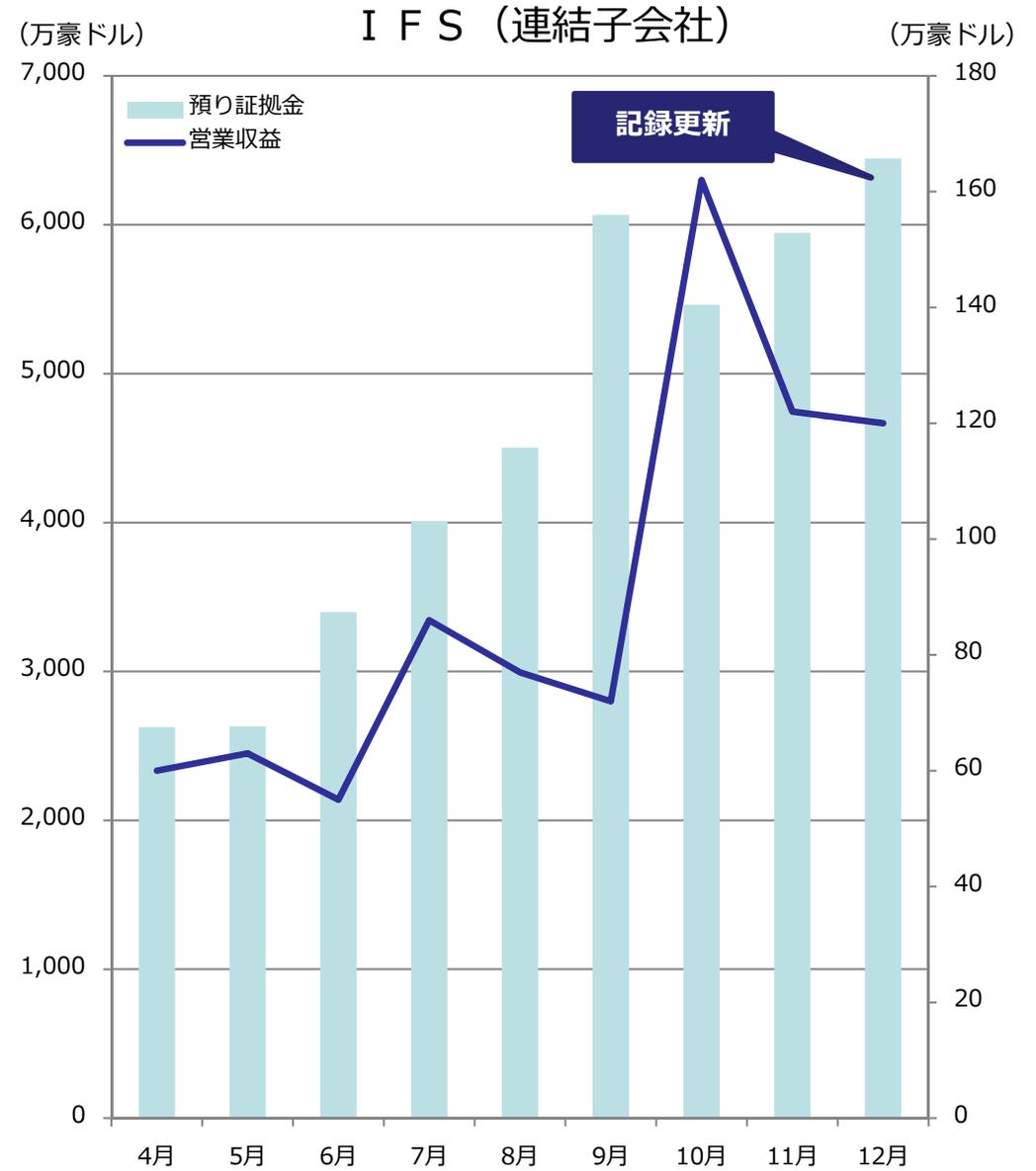
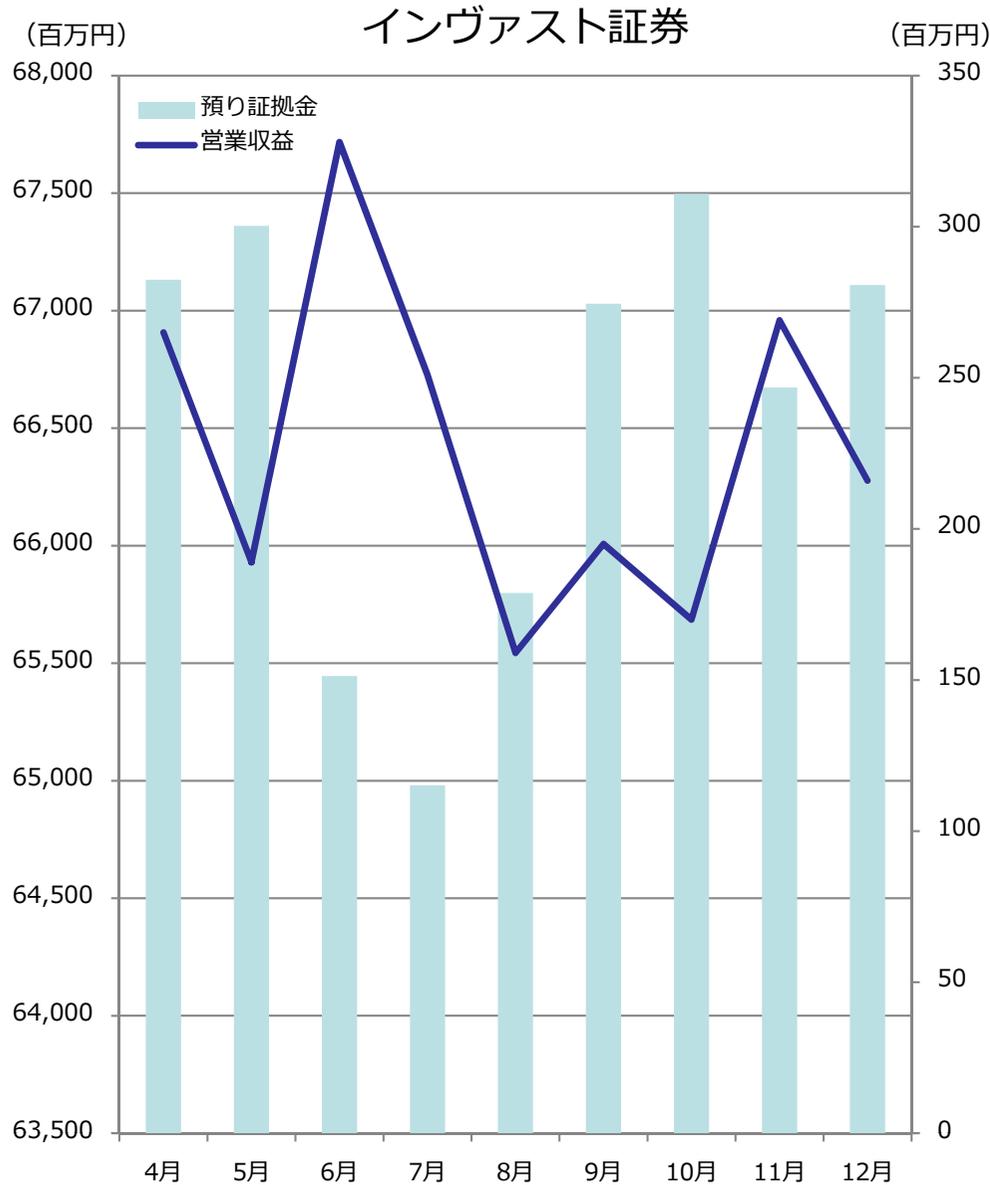
営業収益・預り証拠金推移【連結】



(注) 1. 連結子会社 I F S の決算日は12月末となっているため、上記数値は、発生から3ヶ月遅れで連結しております。
 2. I F S の営業収益等は、月中平均為替レートを用いて円換算しております。



営業収益・預り証拠金推移【単体】

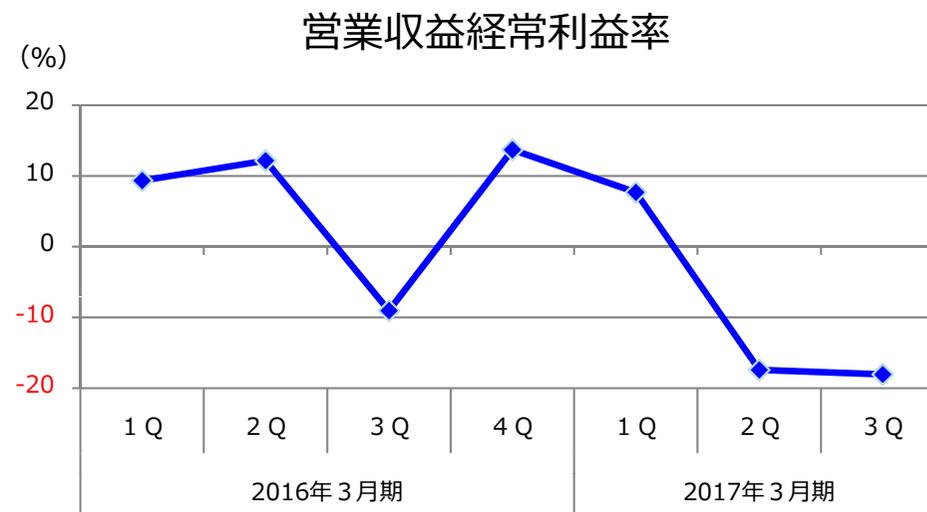
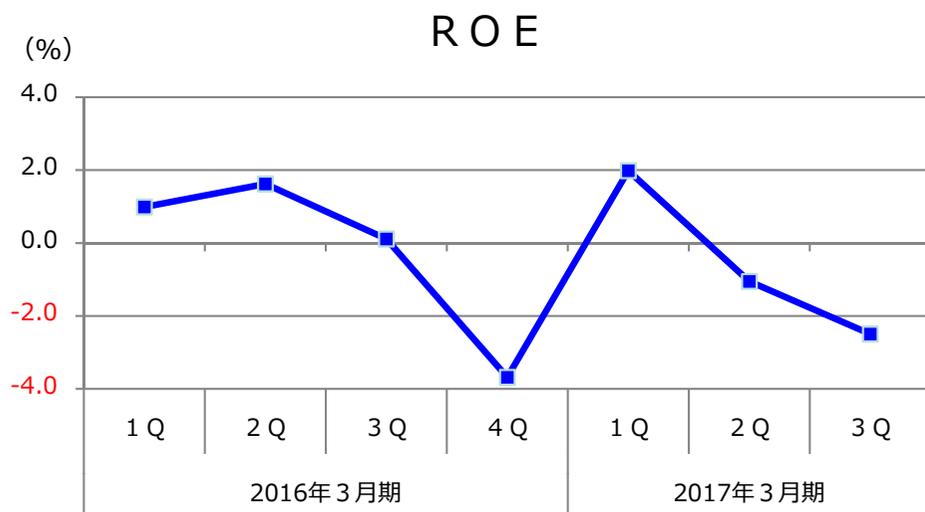


主要経営指標推移

	2016年3月期				2017年3月期			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
ROE (%)	1.0	1.6	0.1	△3.7	2.0	△1.1	△2.5	
営業収益経常利益率 (%)	9.4	12.2	△9.0	13.7	7.7	△17.4	△18.0	
EBITDA (百万円)	180	212	17	224	159	△44	△70	
自己資本規制比率 (%)	1238.1	1230.4	1166.9	1154.2	1156.1	1096.5	1068.2	

※ROEは、四半期純利益を年換算して算出しております。

EBITDAは、「税金等調整前四半期純利益－特別損益＋支払利息＋減価償却費」で計算しております。





株主還元・配当政策

株主還元・配当政策

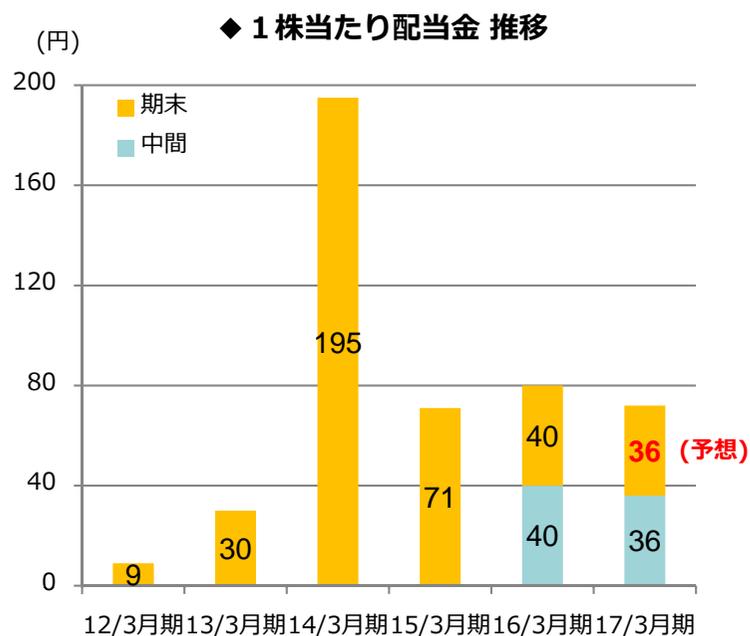
◆配当方針（※2016年3月期以降）

連結配当性向30%または連結純資産配当率（DOE）4%（年率）のいずれか高い方を目安とし、
中間・期末の年2回の配当を実施

◆2017年3月期 配当

中間配当 36円

期末配当 36円（予想）



◆配当の実績

決算期		12/3月期	13/3月期	14/3月期	15/3月期	16/3月期
1株当たり 配当金額 (円)	中間	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0
	期末	9.0	30.0	195.0	71.0	40.0
	合計	9.0	30.0	195.0	71.0	80.0
当期純利益 (百万円)		188	600	3,931	496	△404
配当総額 (百万円)		57	187	1,137	416	469
配当性向 (%)		30.7	32.0	30.2	83.4	—
ROE (%)		2.1	5.9	32.0	4.0	—
DOE (%)		0.7	1.9	9.6	3.3	4.1
配当利回り (%) ※		1.9	2.7	14.8	6.1	5.9

※各年度末の終値で算出



Mission/Vision ・ 経営戦略

Mission 存在する目的

世界をもっと、良い場所にする

世界中の人々の金融面における課題を解決するソリューションを提供し、人々の幸せを通じて世界を「もっと良い場所」にする。

私達の考える「もっと良い場所」とは、一生懸命働いている人が、ちゃんと豊かになれる世の中であり、優秀で、意欲のある学生が、お金を理由に未来の選択肢を諦めなくても良い世の中であり、どんな人でも、幸せになる為の資産形成が出来る世の中です。

私達のミッションは、世界中の人々が、それぞれに思い描く人生設計において、金融面の課題を解決するソリューションを生み出すこと、挑戦する人をサポートし、より多くの人々が人生を豊かにするためのチャンスをつかむ、お手伝いをすることです。金融という側面から、世界中の人々の幸せを通じて、より良い世界の構築に貢献していきたいと考えております。

Vision 目指す姿

2025年までに全世界で1,000万人の利用者を持つ 金融ソリューションを生み出す

資産運用からスタートし、育児や教育、就職や結婚、資産形成など、世界中の人々の人生における様々な分野で、金融面の課題を解決するソリューションの創造を目指します。私達は、全世界から集まった優秀な人材が、日々、本物のプロフェッショナルとしての責任を果たし、ビジョン達成の為に議論し、決断を下し、実行に移す、世界中に顧客を持つグローバル企業になります。その第一歩として、2025年までに全世界で1,000万人の利用者を持つ金融ソリューションを生み出します。

私達のご提案

それは、Fintechを使ったFX/ETF自動売買

■ シストレ24 フルオート

- 6,000種類以上のストラテジーを常時監視し、条件に合致する好調なストラテジーを自動的に選択
- 各ストラテジーは全世界から集められたアルゴリズム取引の自動売買プログラム
- 取引毎の売買成績が全て開示され、パフォーマンスは全て現実の過去実績のみ

■ レンジ追尾/レンジフォーカス

- 予め決めた価格帯（価格レンジ）のなかに、買い注文と売り注文を同時に複数設定することで、その価格帯のなかで価格が変動する限り、自動的に利益確定、新規発注を繰り返す
- レンジフォーカス：過去3年間の価格変動において、最も中央値に回帰する傾向の高い通貨ペアを使ったレンジ追尾の進化版

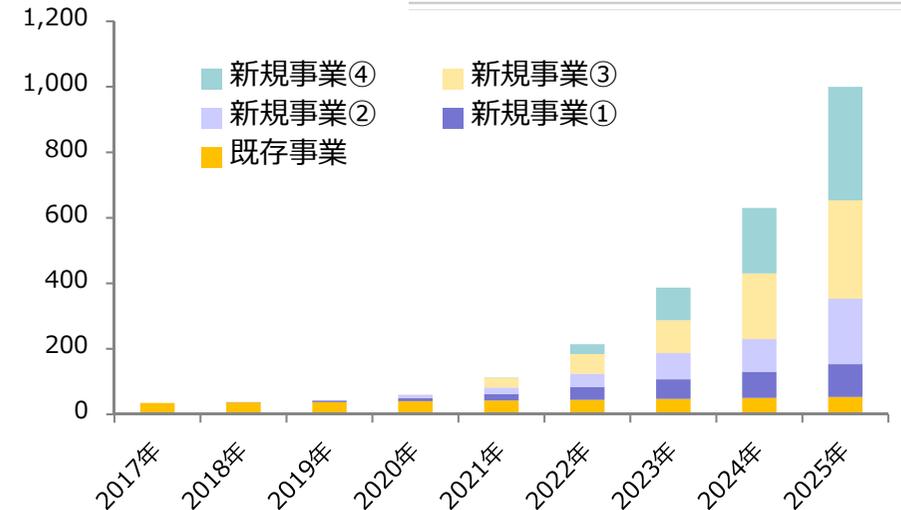
紹介動画：「トライオートFXのレンジ追尾～もう相場予想で悩まない～」



<https://www.youtube.com/watch?v=6GHafCZBR0c>

- 既存事業の拡大 + 新規事業の継続的立上げ
- 様々な人々のお金に関する課題を解決する金融ソリューションを新規事業として立上げ続ける

(利用者数・万人)



既存事業

- 「Fintechを駆使した自動売買」への投資
 - シストレ24フルオート機能の強化
 - 新規ストラテジーの継続的投入強化
 - 約定精度、透明性の継続的向上
 - 自動売買を軸とした新サービスの投入
- 高成長中の海外金融事業の更なる拡大
 - 地理的拡大の模索
 - 資金調達能力の向上

新規事業

- 新規金融ソリューション立上げへの挑戦
 - ETFを使った資産形成ソリューション
 - 社会的課題の解決を事業化
 - ・ 奨学金返済問題
 - お金に関する課題解決を軸とした事業模索
- 外部プロフェッショナルと連携した挑戦
 - VCファンド出資を通じたネットワーク拡大
 - M&A、資本業務提携、戦略的パートナー模索



今期の取り組み

■ 新たに参画した経営陣

- 執行役員Chief Financial Officer
二重作 将人（2016年2月入社）成蹊大学、Northwestern University Kellogg School of Management MBA, MEM、元GE Japan
- 執行役員Chief Data Science Officer
栢本 淳一（2016年8月入社）東京工業大学、元GE Japan、データサイエンティスト

■ データサイエンス部を新たに創設

1. 社内のデータ集計・分析・モニタリング業務の実施、及び自動化
2. 統合顧客管理データベースの構築、管理（顧客分析、顧客生涯収益把握）
3. 顧客収益の最大化を目的とした自動売買プログラムの開発
4. 統計的予測モデルの開発（口座開設申込み、口座解約、口座未稼働、キャンペーン反応等）
5. ディーリング部と協力し、安定的な収益を生み出すディーリング戦略の立案、及び先進的な自動売買アルゴリズムの開発・導入・検証
6. データサイエンスに関連する学会やユーザー会等での対外活動

トライオートFX 新仕掛け

データサイエンティストの新提案「レンジフォーカス」

トライオートFX

FXで資産運用

レンジ相場に最適な仕掛け

レンジフォーカス登場!

12月5日(月)リリース

年間収益率
30%超も可能な
自動売買

トライオートFXに「レンジ追尾」の改良版「レンジフォーカス」を投入!

インヴァスト証券 データサイエンティスト 栢本淳一氏が率いるデータサイエンス部において、トライオートFXの人気仕掛け「レンジ追尾」に改良を加えた自動売買仕掛けが「レンジフォーカス」です。

改良にあたり、データサイエンス部では取扱全通貨ペアの価格データを解析し、最もレンジ相場に適した通貨ペアとレンジ幅、それを最大限活かす設定を考案しました。

今後、データサイエンス部において毎月相場分析を行い、その時点でもっともレンジ相場に適している通貨ペアと仕掛けをひとつに絞ってお届けしてまいります。

◆レンジ追尾とは?

レンジ追尾とは、売り買いどちらか一方を予想するのではなく、指定した一定の値幅（想定レンジ幅）の中に「売り」と「買い」を同時に設定し、相場がどちらに動いても利益を狙う自動売買仕掛けです。

◆レンジフォーカスとは?

レンジフォーカスとは、「最も安定的なレンジ取引向き通貨ペア」をデータサイエンス部が過去の為替相場分析から決定し、その通貨ペアに対応した仕掛けのことです。

レンジフォーカスが選んだのは、ユーロ/豪ドル



- データサイエンス部が選んだ、レンジ追尾に最も適した通貨ペアは、ユーロ/豪ドル
- ユーロ/豪ドルの過去3年間における価格変動幅を特定し、その変動幅の80%に該当する価格帯に、売り・買い両方の新規注文を設置する
- 過去3年間変動幅の80%に該当する値幅の中央値に、価格が回帰するだろう、という前提での自動売買

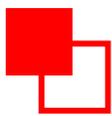


シストレ24 フルオート

- ⇒ **運用成績を向上させる為に、常に好調なストラテジーを自動選択・自動稼働する機能**
- ◆ 「フルオート」は世界No.1※の豊富なストラテジー（約6,500種）の中から顧客が設定した条件に合わせて好調なストラテジーを自動的に選択し、入れ替えながら運用を続けるため、安定した収益を得やすく、運用損益が改善した実績を得ることが可能

※ミラートレーダー取扱業社中 ストラテジー数世界No.1 2016年7月1日トレーデンシー社調べ





「金の卵トップ1 実現T50」は順調に利益を拡大

	前回の決算説明資料 2016年10月27日	今回の決算説明資料 2017年1月26日
過去12カ月 損益	+1,222,702円	+1,610,816円
過去12カ月 投資収益率	+122%	+161%
過去12ヶ月 最大リスク	-55%	-55%

金の卵トップ1 実現T50
「金の卵」ストラテジーを「直近1カ月間」の「実現損益上位」から「最大で1つ」まで選択。
・推奨証拠金（10K）が「50万円以下」のみ。

運用開始日：2015-12-12 次回の入れ替え日：2016-10-29
入れ替え頻度：1週間1回 取引額：20k

統計 設定情報 履歴

統計期間
1ヶ月 3ヶ月 6ヶ月 **12ヶ月** 稼働以来

統計情報 データ更新日時：2016/10/27 09:13

投資収益率	+122%	損益	+1,222,702円
最大リスク	-55%	最大リターン	+177%
取引回数	352回	最低運用資金	100万円

現在のポートフォリオ

ストラテジー数：1 総推奨証拠金金額：504,000円

ストラテジー名	通貨ペア	サイズ	推奨証拠金
Home Runs	GBPCHF	20k	504,000円

取引履歴 1~6件(全352件)

ストラテジー名	通貨ペア	取引額	クローズ時間	損益(円)
ExoticFx	GBPJPY	20k	2016/10/27 07:13	-10,880
MAX	GBPJPY	20k	2016/10/18 22:13	-28,500
MAX	GBPJPY	20k	2016/10/14 19:11	-28,300
MAX	GBPJPY	20k	2016/10/14 19:11	-27,820
MAX	GBPJPY	20k	2016/10/14 19:11	-29,040
MAX	GBPJPY	20k	2016/10/07 19:10	-29,720

金の卵トップ1 実現T50
「金の卵」ストラテジーを「直近1カ月間」の「実現損益上位」から「最大で1つ」まで選択。
・推奨証拠金（10K）が「50万円以下」のみ。

運用開始日：2015-12-12 次回の入れ替え日：2017-01-28
入れ替え頻度：1週間1回 取引額：20k

統計 設定情報 履歴

統計期間
1ヶ月 3ヶ月 6ヶ月 **12ヶ月** 稼働以来

統計情報 データ更新日時：2017/01/26 11:15

投資収益率	+161%	損益	+1,610,816円
最大リスク	-55%	最大リターン	+193%
取引回数	410回	運用資金	100万円

現在のポートフォリオ

ストラテジー数：1 総推奨証拠金金額：744,000円

ストラテジー名	通貨ペア	サイズ	推奨証拠金
MultiAgent	GBPJPY	20k	752,000円

取引履歴 1~6件(全410件)

ストラテジー名	通貨ペア	取引額	クローズ時間	損益(円)
KingSword	USDJPY	20k	2017/01/16 16:58	6,000
KingSword	USDJPY	20k	2017/01/16 16:58	6,180
HighWindFx	GBPJPY	20k	2017/01/13 00:37	78,680
HighWindFx	GBPJPY	20k	2017/01/12 03:10	73,060
KingSword	USDJPY	20k	2017/01/10 23:23	-980
KingSword	USDJPY	20k	2017/01/10 23:23	-1,480

東南アジア向けファンドへの出資

ファンドの概要	
名称	IMJ-IP Global 3号（英名：IMJ-IP Global III）
ファンド運営会社	IMJ Investment Partners Pte. Ltd.
投資領域	主にシード、アーリーステージのIT分野企業（東南アジア、日本を中心）

IMJ Investment Partners Pte.Ltd.

- ✓ 本社機能をシンガポールに置き、成長著しい**東南アジア市場**にいち早く本格進出。
現地ネットワークを構築。
- ✓ 主に東南アジア、日本のITスタートアップに対する経営支援、投資活動を行っている。



IMJのネットワークを活用し、ファンド出資を通じて知り得る有望なFinTechベンチャー企業との業務提携や、直接投資についても、今後検討。

インヴァストミッションプロジェクト



ミッションプロジェクト… インヴァスト証券のFXサービスで期間中にお取引いただいたお客様の取引数量に応じて社会貢献ポイントが貯まります。お客様は貯まった社会貢献ポイントを使って、当社が選んだ認定NPO法人に寄付をしたり、社会貢献を支援するグッズに交換することができます。

2016年実績（実施期間 9月19日～11月30日）

寄付金総額 5,172,941円 寄付人数 829人

認定NPO法人	寄付金総額	支援人数
認定NPO法人Teach for Japan	637,979円	91人
認定NPO法人フローレンス	639,972円	115人
認定NPO法人カタリバ	781,213円	128人
認定NPO法人Living in Peace	847,016円	149人
認定NPO法人児童虐待防止全国ネットワーク	1,570,256円	246人
認定NPO法人自立生活サポートセンターもやい	696,505円	100人

奨学金返済特別採用枠とは、採用時年収※の30%(上限)を
奨学金繰上返済原資として受け取れる

転職によるキャリアアップ + 奨学金の返済

という新しい採用の形

「大学生の2.6人に1人が奨学生」という、我が国の現状を
考えた時、人材紹介会社に支払う経費を
奨学金の繰上返済に充てる事が出来たら. . .

そんな思いからスタートした、
インヴァストの新しい採用の形です。

※入社時年収とは入社時に合意した月給の12カ月分に想定賞与額を加算した想定年収です。
※人材紹介会社を介さずに、当社へ直接応募し、採用された方の内、非給付型奨学金を返済中
の方に限ります。

INVAST リクルート
奨学生限定 奨学金返済特別採用枠

INV@ST
Like It Tweet



www.invast-recruit.com

インヴァスト証券の会社概要 (2016年12月31日現在)

■ 会社名	: インヴァスト証券株式会社 (INVAST SECURITIES CO.,LTD.)
■ 所在地	: 東京都港区西新橋一丁目6番21号 NBF虎ノ門ビル
■ 設立年月日	: 1960年8月10日
■ 資本金	: 59億6,508万円
■ 上場取引所	: JASDAQ市場 2006年3月6日 証券コード: 8709
■ 代表者	: 代表取締役社長 川路 猛 (かわじ たけし)
■ 主要な事業	: 金融商品取引業 (第1種/第2種/投資助言業) 関東財務局長 (金商) 第26号
■ 加入取引所	: 東京金融取引所